

# すずらん会だより 101号

2025年5月



## ふれあいコンサート

2月27日(木)ふれあいコンサートがありました。最初はCHFK(チャフク)さんとフラダンスの皆さんのコラボでみんなハワイアンな気分を楽しみました。私はフラの皆さんお手の動きが優雅で見とれてしまいました。

次はハンドベルです。ふれあいのメンバーは「ドレミのうた」の大成功でとても上手でした。私達役員も負けじと「Amazing Grace」を頑張ってやりました。

コカリナは木でできた楽器で、初めて聞きましたが、素朴な音色で懐かしい感じでした。皆さん平均年齢80才?とか、お元気なのでビックリ(失礼かしら)しました。

最後はCHFKさんの演奏と歌で、手話歌もありました。時々聞こえるマンドリンの音色がとても素敵で、良いなと思いました。

たくさんの方でホールがいっぱいで、みんな元気になる楽しいひとときになりました。

N・O

## 定例会に参加して

5月22日(木)総会終了後、ほっとcafeで最初の定例会が開催されました。県連の竹之内さんと牛久の佐藤さんもいっしょに、13名の方が参加してお茶菓子をつまみながら、ざっくばらんに和気あいあいと大変盛り上がりました。次回の定例会でもたくさん仲間と、いろいろなお話をしたいと思います。お待ちしております。

Y・I

ご存知ですか?

以前は当事者研究といって、自分の病気の事を知り、自分と向き合う事で少しでも理解し、対策を考えなんとか乗り切る方法をつかんでみる。と言っていました。最近では、当事者だけではなく私達家族の自分研究もしましょう!という事です。自分がどんな時につらく、どんな時に安らげる事があるのか、いろいろな自分を研究するって事でしょうか?仲間とそんな事を話し合うのもありますね。

## 定例会(総和地区)

1月29日(水)参加者11名  
初めての方1名、おひさしぶりの方1名参加されました。

いつも子供のお話を中心ですが、今日は最初にお話から始まりました。断捨離をしたこと・お兄さんが病気になってしまったこと・猫が天国に召されたこと・ご自分の体調の変化など、年とともに抱えるものが大きくなりますね。

息子さんが2年前、屋内で仕事で6メートルの高さから落ち、高次脳機能障害になってしまったお話は、親御さんが早い内から専門の病院を探したり、高次脳機能障害の家族会に入会したり努力され、息子さんも回復され4月から、障害者枠で働くことになったお話に心がほっとしました。

92才のご主人を在宅介護し、息子さんはグループホームで生活をされていたのですが、今は入院中のお話は他人事ではないと思い、胸が痛くなりました。

T・K

## 総会に出席して

5月22日(木)13:30より福祉の森会館にて、古河地方家族会の総会がとり行われました。爽やかな福祉の森の緑にかこまれた午後のほっとする時間でした。

県連から竹之内理事が出席し、精神障害者を取り巻く社会的な状況をいろいろとご報告いただきました。顧問の古河市・境町・保健所と行政の方々も参加いただきました。ご挨拶だけでは、なにかもったいない気がしました。総会ではなく、こんな風にいるいろいろな方々が一同にそろって、何か相談会のようなものができたらと、ふと思いました。

M・O

問い合わせ/連絡先:茨城県古河市新久田 271-1

福祉の森会館(特定非営利活動法人ふれあい内)

☎/fax: 0280-48-5878 e-mail: info@fureai-net.org